

別添 これまでの測定結果

(1) 敷地境界の空間放射線量 (単位：マイクロシーベルト/時)

測定日	施設名等		埋立処分施設		中間処理施設
	エコシステム花岡	グリーンフィル小坂	エコシステム秋田		
平成29年 3月10日		0.02~0.03			
平成29年 2月10日		0.03~0.04			
平成29年 1月13日		0.03			
平成28年1月~12月	0.03~0.06	0.02~0.06	0.02~0.07		
平成27年1月~12月	0.02~0.06	0.01~0.06	0.02~0.07		
平成26年1月~12月	0.02~0.05	0.02~0.05	0.03~0.06		
平成25年1月~12月	0.03~0.05	0.02~0.05	0.03~0.07		
平成24年1月~12月	0.02~0.05	0.02~0.06	0.02~0.07		
平成23年7月~12月	0.03~0.05	0.03~0.05	0.03~0.06		

(2) 放流水の放射性物質濃度 (単位：ベクレル/リットル)

採取日	施設名等		埋立処分施設				中間処理施設	
	エコシステム花岡	グリーンフィル小坂	エコシステム秋田		放射線			
	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
平成29年 3月10日			不検出	5.7				
平成29年 2月10日			不検出	4.5				
平成29年 1月13日			不検出	5.2				
平成28年1月~12月	不検出	不検出	不検出	3.9~7.4	不検出	不検出		
平成27年1月~12月	不検出	不検出	不検出	1.7~5.8	不検出	不検出		
平成26年1月~12月	不検出	不検出	不検出	1.1~4.9	不検出	不検出		
平成25年1月~12月	不検出	不検出	不検出	0.87~3.4	不検出	不検出		
平成24年1月~12月	不検出	不検出	不検出	1.2~4.2	不検出	不検出		
平成23年7月~12月	不検出	不検出	不検出	2.3~3.6	不検出	不検出		

(3) 排水汚泥の放射性物質濃度 (単位：ベクレル/キログラム)

採取日	施設名等		埋立処分施設				中間処理施設	
	エコシステム花岡	グリーンフィル小坂	エコシステム秋田		放射線			
	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
平成29年 3月10日			不検出	18				
平成29年 2月10日			不検出	13				
平成29年 1月13日			不検出	19				
平成28年1月~12月	— ※	— ※	不検出	不検出~29	不検出	不検出		
平成27年1月~12月	— ※	— ※	不検出	不検出~28	不検出	不検出		
平成26年1月~12月	不検出	不検出	不検出	10~29	不検出	不検出		
平成25年1月~12月	不検出	不検出	不検出	不検出~23	不検出	不検出		
平成24年1月~12月	不検出	不検出	不検出	不検出~19	不検出	不検出		
平成23年7月~12月	不検出	不検出	不検出	8.5~11	不検出	不検出		

※ エコシステム花岡の排水汚泥は、設備改修により発生しなくなったため、平成26年11月から調査を中止している。

(4) 地下水の放射性物質濃度

(単位：ベクレル／リットル)

採取日	施設名等	埋立処分施設			
		エコシステム花岡		グリーンフィル小坂	
		放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
平成29年 3月10日				不検出	不検出
平成29年 2月10日				不検出	不検出
平成29年 1月13日				不検出	不検出
平成28年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出
平成27年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出
平成26年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出
平成25年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出
平成24年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出
平成23年7月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出

(5) 河川水

(単位：ベクレル／リットル)

採取日		小坂川	
		放射性ヨウ素	放射性セシウム
平成29年 3月10日		不検出	不検出
平成29年 2月10日		不検出	不検出
平成29年 1月13日		不検出	不検出
平成28年1月～12月		不検出	不検出
平成27年1月～12月		不検出	不検出
平成26年1月～12月		不検出	不検出
平成25年1月～12月		不検出	不検出
平成24年3月～12月		不検出	不検出

※ 平成27年3月まで山崎橋で検体を採取していたが、通行不可となったため、平成27年4月から、約50m下流の新山崎橋で採取している。